

上田市公共交通キャッシュレス化推進プロジェクトによる
QRコード決済実証事業（第2弾）の実施について

1 背景・趣旨

- ・輸送人員の低迷や運転手不足、更には、新型コロナウイルス感染症の影響の拡大・長期化に伴い公共交通を取り巻く情勢が大変厳しい中、交通分野における課題解決策の一端として、キャッシュレス決済の実証事業を実施している。
- ・昨年10月に上田バス・菅平高原線、今年5月に上田電鉄・別所線でスタートし、本年10月1日からは、市内のバス路線に拡充して実施している。
- ・上田市スマートシティ化推進計画（R3～R7）の個別施策に位置付けている。

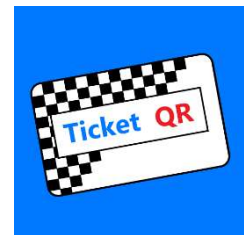
2 プロジェクト体制（14団体）

※印：上田市スマートシティ化推進パートナー

①システム	(有)和晃 ※、(株)Ticket QR ※
②交通事業者	JR東日本（上田駅）、しなの鉄道、上田電鉄、上田バス、千曲バス、東信観光バス、JRバス関東、タクシー協会上小支部
③経済団体	上田商工会議所、上田信用金庫（令和元年12月、上田市を含む3者で連携協定、ポイント還元策の展開による消費拡大の検討など）
④連携企業	共同印刷（株） ※（JRの切符・ICカードの印刷、本事業のプロモーション、データ分析を担う）
⑤行政	上田市（政策研究センター、商工観光部、都市建設部）広報PR・普及拡大

3 実証事業の目的

- ・利用者の利便性向上と事業者の生産性向上に向けたデータ収集を行う。
- ・データ分析により、本格導入（社会実装）に向けた検討を行う。



4 システムの概要（別添パンフレット参照）

- ・QRコード決済システム機器を電車・バス車両に搭載し、利用者は、乗降時にスマートフォンアプリ「Ticket QR」により決済、定期券・回数券購入やバス運行情報の取得が可能

5 実証事業の対象路線

(1) 第1弾（和晃の負担による実証事業）

- 令和2年10月01日～：上田バス・菅平高原線（継続中）
- 令和3年05月20日～：上田電鉄・別所線（継続中）

(2) 第2弾（長野県企業局「水の恵みを未来につなぐ交付金」 5,000千円活用）

- 令和3年10月01日～：4社 19路線

- ①上田バス（真田線、傍陽線、豊殿線、久保林線、信州上田医療センター線、アリオ上田線、塩田線、西丸子線、信州上田レイライン線）、市街地循環バス（青・赤バス）
- ②千曲バス（祢津線、室賀線、青木線、鹿教湯線、武石線）
- ③東信観光バス（中山道線、丸子線）
- ④JRバス関東（長久保線）（現在調整中）

※対象外路線

- ・上田バス（上田草津線）、千曲バス（松本・上田直行バス）、丸子地域循環バス、オレンジバス

6 期待される効果

(1)利用者	①利便性向上：小銭不要、両替不要による乗降口・改札口の滞留防止、バスの運行遅延の改善、運行情報の取得（ロケーションシステム）、観光業・商業連携による利用店舗拡大 ②安全性向上：車内両替不要による転倒防止
(2)交通事業者 民間事業者	①利用者数及び運賃収入増加 ②安全性向上：車内両替不要による乗降口・改札口の滞留防止 ③運行改善：バス運行ダイヤの正確性（速達性）向上 ④データ取得：バス停・駅ごとに、通年で乗降データを取得 ⑤経営改善：現金管理業務コストの削減、両替機・券売機の更新費用削減 ⑥顧客増加：公共交通・観光業・商業連携のサービス提供（クーポン券発行）
(3)行政	①運行費補助金の削減：事業者のコスト削減に伴う運行費補助金の削減 ②調査費用削減：人手による乗降調査費用の削減、プッシュ通知による利用者アンケートの実施

7 観光業・商業等との連携策

(1) 連携済み：

- ・日本遺産PRアプリ「infoGrove」
- ・スマートフォンアプリ「Ticket QR」を活用した消費喚起応援事業「デジタル プレミアム チケット」（商工観光部9月補正予算・R3.12月1日から）

(2) 連携予定：あいそめの湯、ふれあいさなだ館

(3) 連携模索：デジタル通貨「もん」、シェアサイクル、サントミュージーゼのチケット販売など

8 広報PRの取組

- (1) 広報うえだ : R2.12月号、R3.7月号、R3.10月号
- (2) 上田市ホームページ : R2.10月から公開
上田市Twitter(メール配信) : R2.12月、R3.3月
- (3) 上田市行政チャンネル : 今後予定
- (4) チラシなど：バス・電車内・駅舎、沿線公共施設、上田信用金庫支店等に掲出
・1,000部 (R2.10月)、2,200部 (R2.12月)、2,000部 (R3.5月)、5,000部 (R3.10月)
・ポスター50部 (R3.10月)、駅前タペストリー (未定)
- (5) 記者発表：R2.9.25 (菅平高原線)、R3.5.20 (別所線)、R3.9.28 (市内バス路線拡充)
- (6) 出前講座 (乗車体験イベント)：今後予定 (地域協議会、大型商業施設、高校・大学等)

9 上田市スマートシティ化推進計画における個別施策ロードマップ

No.	主な取組	内容	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
34	公共交通機関の運賃のキャッシュレス決済の推進、バスロケーションシステムの導入検討	・QRコード決済実証事業の推進 第1弾：民間資金による実証 ①上田バス・菅平高原線 ②上田電鉄・別所線	実証事業	実証継続 評価検証 社会実装検討		社会実装	
		・QRコード決済実証事業の拡充 第2弾：長野県企業局交付金事業 ③他のバス路線への拡充	実証事業				
		・QRコード決済アプリによるバスロケーションシステムの検証	実証事業				
		・他社システムによるバスロケーションシステムの検討	情報収集	システム比較検討	社会実装		